

あなたのまわりの下水道でこんなことが起きています

◆大雨の日に大量の雨水が下水道施設に流れこみ、困っています。

原因

雨水を流す雨樋などの排水が、「污水管」につながれていることや雨天時に汚水ますの蓋を開けて宅内の雨水を排水していること等が原因です。

被害発生



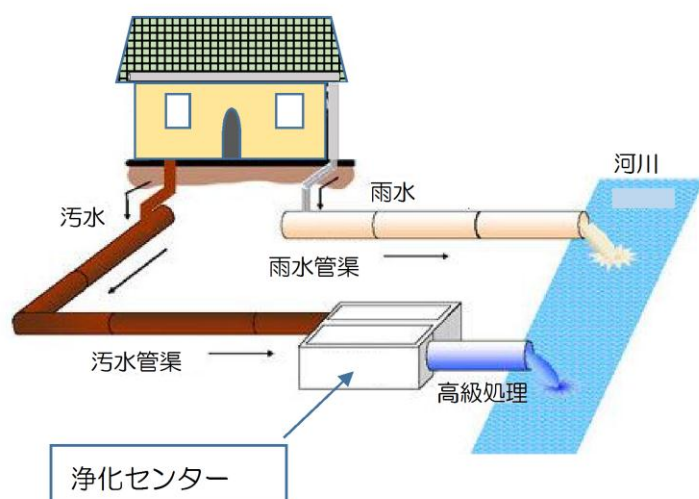
【マンホールからの下水噴出】

【水圧による舗装等の破損】

平成26年8月台風11号の時に、雨水が下水管へ流れ込み、マンホールから下水が溢れ出たり、水圧により舗装等が破損する事故がありました。

◆雨水の浸入量が増えると悪影響が発生します。

●浸入水による問題が発生すると。



雨水が浸入すると下水道本管が満水になり、各家庭からの排水が流れなくなり、下水道（水洗トイレ等）が使えなくなります。

雨水の浸入により、浄化センターで処理すべき水量が多くなり、処理費用がかかることになり、利用者への負担になります。

◆雨水の浸入を無くすためには、皆様の協力が必要です。

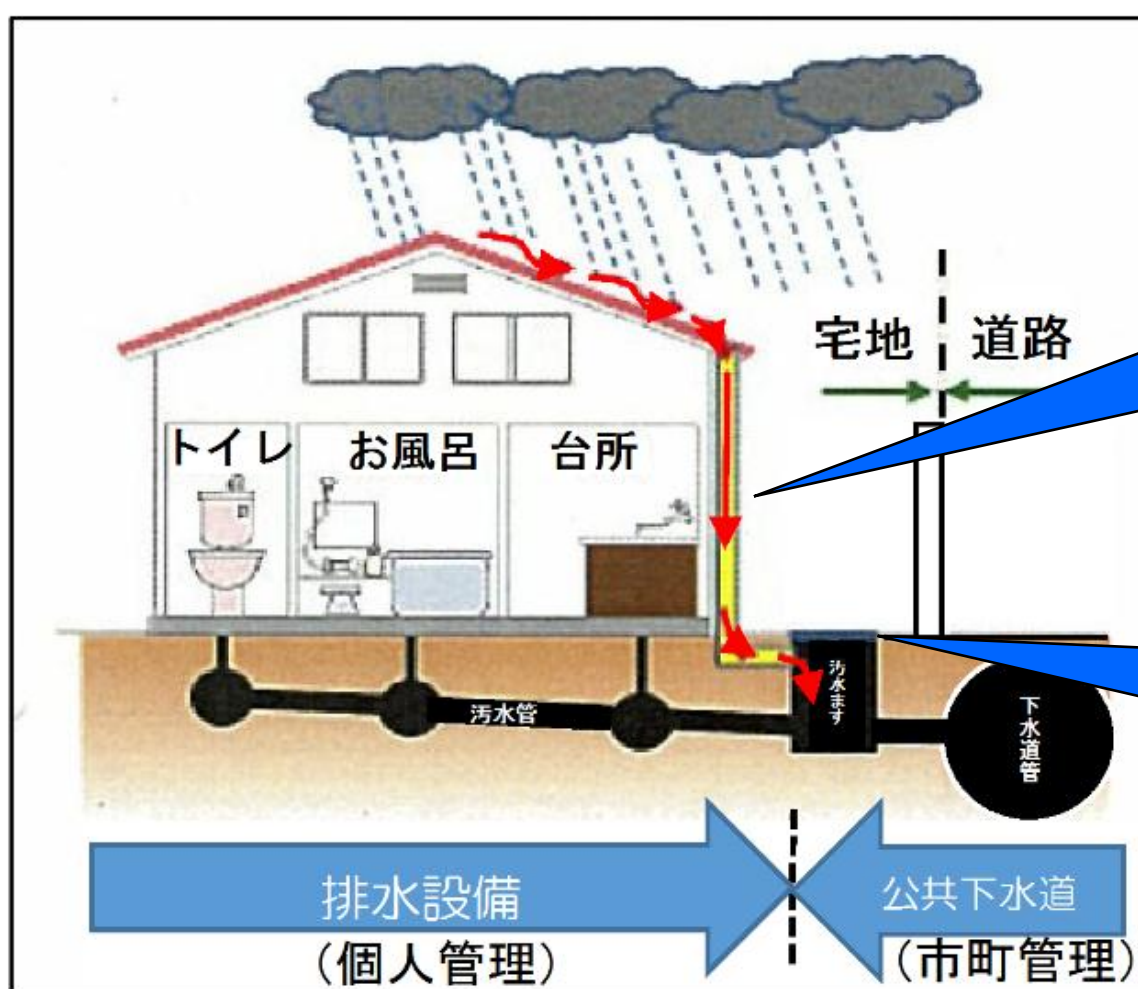
- 雨水が下水管に流れていないか確認をお願いします。

★確認ポイント

- ・雨樋が誤って汚水ますにつながっていませんか？
- ・雨の日に水道を使ってないのに、汚水ますのなかを大量の水が流れていませんか？
- ・汚水ますの蓋が壊れていませんか？

※異常があれば下記の窓口へ連絡してください！

- 雨水を排水するために汚水ますの蓋を開けてはいけません！
 - ・雨の日に故意に蓋をあけるなどした場合には、罰則があります。
- 市町村が指定した排水設備指定工事店でないと工事はできません！
 - ・排水設備の不具合は、下水道に及ぼす影響が大きい。



◆皆様の下水道に対する関心と協力が安全な下水処理につながります。

汚水ますの場所や点検方法がわからない、破損が見つかった場合等には、下記の連絡窓口もしくは排水設備指定工事店にご相談して下さい。

<連絡窓口>

生駒市下水道課

施設係

電話番号 0743-74-1111